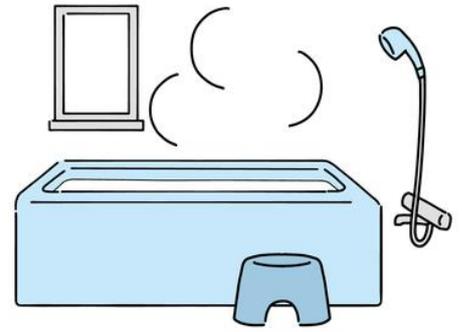


浴室リフォームを考えるタイミングと 浴室寿命を延ばすポイント



お風呂の寿命はいつ？

一般的に、お風呂の寿命は10～15年といわれています。

ただし使用する頻度や環境、日頃のお手入れやメンテナンスの有無によって寿命は変化します。しっかりメンテナンスをしているつもりでも、水が壁と浴槽の間から侵入してしまい、目に見えない内部が腐食を起こすことも少なくありません。もちろん丁寧に使うことで寿命を延ばすことはできますが、やはりお風呂は毎日使うものなので、経年劣化による老朽化は避けられないものです。

寿命の耐用年数はあくまで目安です。寿命が近づいてくると、いろいろな症状があらわれてくるので交換のサインを見逃さないようにチェックしておきましょう。

《浴室の寿命を見極めるポイント》

コーキング部分が劣化している

「コーキング」とは、浴槽と壁の隙間や壁と壁のつなぎ目をふさぐための資材のことをいいます。コーキングがひび割れていたり、カビなどの劣化がみられたら要注意です。水がコーキングのすき間から浸入し、水漏れや腐食、シロアリの被害を受けやすくなってしまいます。



取れないカビや進行しているサビがある

カビやサビは、ひと手間かけて掃除すれば取り除くことができますが、なかなかとれない場合は浴室内部にまで侵食してしまっている可能性があります。お手入れを中途半端な状態で放置を続けてしまうと、カビやサビによって腐食がどんどん進行していき、気づいたときには浴室内部がボロボロになってしまう事態を招きかねません。



排水溝から嫌なニオイがする

排水口からニオイや虫が上がってくるのを防いでいる排水トラップがうまく機能せず、封水といわれる臭気を止める水がたまらない状態になっている可能性があります。

水がなくなるのは構造上の故障や不具合が生じていることが多いです。また、排水口内部の汚れや雑菌、排水管の劣化なども悪臭の原因になります。



浴槽や壁・床の劣化

長年の使用で浴槽や壁・床にひび割れが起こることがあります。はじめは目立たないほどの小さな傷や亀裂でも、放置すると劣化が進み広がります。ひび割れの隙間から水が内部に侵入し、やがては腐食や水漏れにつながる可能性があります。

特にタイル材で施工された在来工法の浴室は、経年劣化によってタイル

目地を埋めるコーキングが劣化するとひび割れや剥がれを起こしやすくなります。また、タイル材そのものが割れたり剥がれたりするので、ケガをする恐れがあり大変危険です。



換気扇の効きが悪い

換気扇の効きが悪くなると、浴室内の換気がうまくいかず湿気のせいでカビが生えやすくなったり、換気扇そのものがサビてしまいます。経年劣化による機能の低下や換気扇の軸部分のオイル不足によって効きが悪くなっていることもあります。いずれも故障を早める原因になりますので、注意が必要です。

そのほか、「シャワーの温度調節が効きづらい」「排水口の流れが悪い」「掃除をしても汚れがとれない」などの症状も、交換を検討すべきポイントです。こういったことが原因で不具合が発症しているのかを追求し、最適なタイミングで交換、もしくは修理できるようにしましょう。



《浴室寿命を延ばすポイント》

こまめに掃除をする

お風呂を使った後は掃除を心掛けましょう。洗い流したせっけんや
皮脂の洗い残しがあるとカビが増殖してしまいます。

また、掃除した後は水分が残らないようにふき取りましょう。

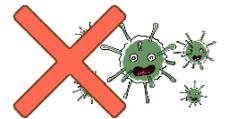
これは、水分によって天井や壁がふやけてしまうのを防ぎ、腐食から守ることになります。特に排水口の掃除は念入りに。髪の毛やごみ、ぬめりなどを取り除くことで、悪臭や虫などを防いでいる排水トラップの機能を維持します。使い方、使用する人数によって汚れ方や汚れる箇所などの違いはありますが、汚れをためずにしっかり対応していきましょう。



湿気を作らない

湿気による劣化やカビやサビの発生を防ぐためには、こまめな換気をする
ことです。入浴後は必ず換気扇をまわしましょう。

また、浴槽にお湯がたまっているときはフタを閉め、浴室が湿気で充
満することのないようにしてください。最後の入浴後や掃除の後は、
壁や天井に付着している水滴をふきとっておくと、寿命がのびて長持
ちします。



コーキングのケアをしよう

浴室内のパネルのすき間を埋めるコーキングは10年ほど過ぎたころから劣化が目立ちはじめます。日頃こ
まめに掃除をしていてもカビやひび割れが発生し、完全な状態に保つことは難しいです。

コーキングが傷むと水が内部に侵入してしまい、腐食がすすみ大きなトラブルになりかねません。こう
いった事態を避けるためにも、コーキングの交換を検討しましょう。

浴槽の寿命を延ばすためにも、

家族が健康で暮らすためにも、

毎日の掃除とメンテナンスがとっても大切！

